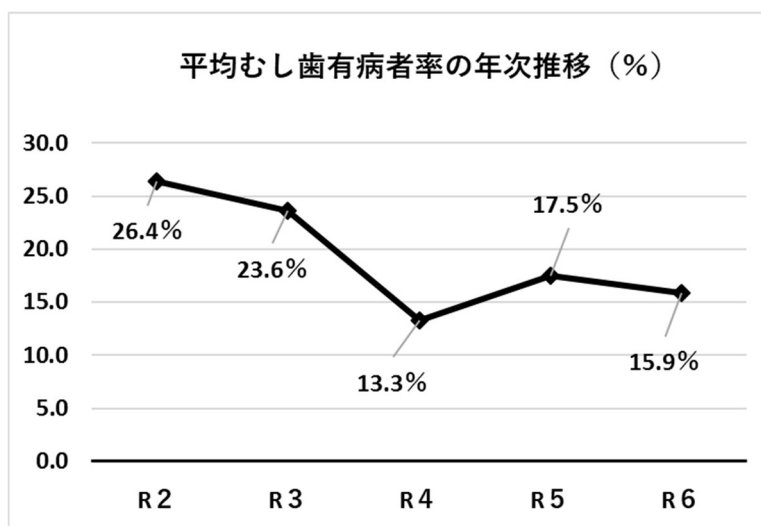
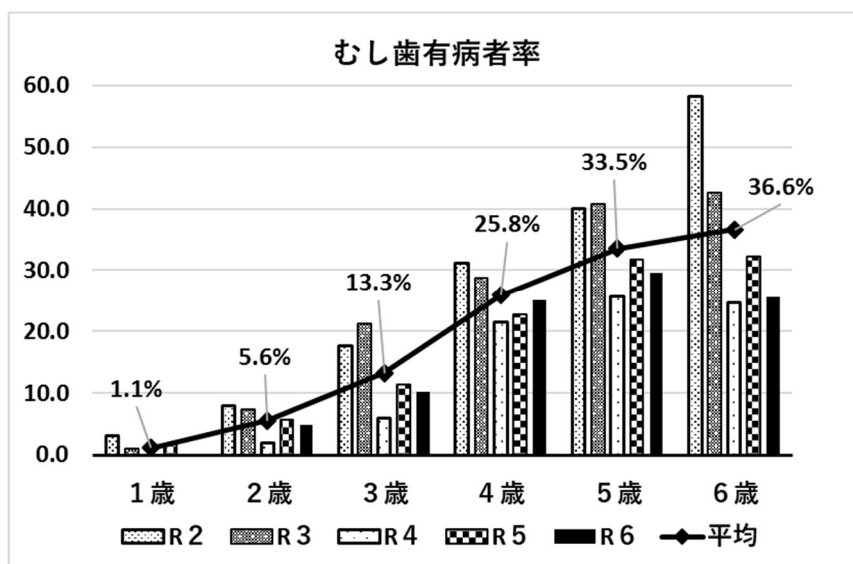


「令和6年度小樽市内保育施設歯科保健事業まとめ」より抜粋

【むし歯の状況】

むし歯のある子どもの割合（むし歯有病者率）



※（参考）
乳幼児歯科健診における、
むし歯有病者率（％）

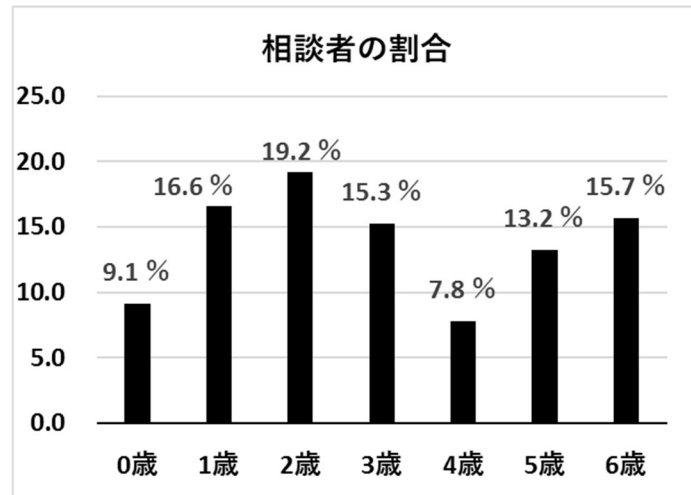
	1歳半	3歳
H31	2.4	14.6
R2	2.2	15.8
R3	2.2	13.7
R4	0.4	4.7
R5	0.9	10.7
平均	1.6	11.9

年齢が上がるにつれて、むし歯のある子どもの割合も増加傾向です。

乳歯も永久歯も、生えたての歯は質が弱いため、ある程度歯の成熟が進むまでの、歯が生えてから約3年間はむし歯になりやすいのですが、保育施設に通う時期は、この期間と重なっています。

【お口についてのご相談】

ご相談割合



	R2	R3	R4	R5	R 6
在籍数	1,301	1,233	1,191	964	940
相談数	266	209	194	164	136
相談割合 (%)	20.4	17.0	16.3	17.0	14.5

平成 15 年度より、保育施設歯科健診において書面相談のを実施を開始し、利用者の約 17%からご相談を受けています。

今年度は 1 歳、2 歳児の保護者からの相談が多い傾向でした。

ご相談内容について、今年度の上位 5 項目は、

- 1 位：歯磨きについて
- 2 位：歯並び・咬み合わせについて
- 3 位：歯の生え変わりについて
- 4 位：治療について
- 5 位：生活習慣について となりました。

保護者からの口くうに関する困りごと相談

保護者からの書面相談の結果です。R4年度は「歯並びについて」の質問が最多数でした。

1. 書面相談の年次推移(平成15年度より開始)

(対象数は、相談票の配布数)

	H28	H29	H30	H31	R02	R03	R04
対象数	1,440	1,439	1,460	1,392	1,301	1,233	1,191
相談数	308	300	301	284	266	209	194
%	21.4%	20.8%	20.6%	20.4%	20.4%	17.0%	16.3%

2. 保護者からの相談割合(児童の年齢別)

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	計
対象数	60	197	244	211	202	213	64	1,191
相談数	6	42	40	38	32	27	9	194
%	10.0%	21.3%	16.4%	18.0%	15.8%	12.7%	14.1%	16.3%

今年度は、1歳児の保護者からの相談割合(21.3%)が一番多い状況でした。

3. 保護者からの相談割合(相談内容の上位5項目と占有率)

内容	①	②	③	④	⑤	左記以外	合計
延件数	44	22	60	49	13	62	250
%	17.6%	8.8%	24.0%	19.6%	5.2%	24.8%	100%

① むし歯のこと

② 歯の色、形態などのこと

③ 歯並びのこと

④ 歯磨き(フロス、歯ブラシを含む)、うがいのこと

⑤ 悪習癖のこと(指しゃぶりなど)

